



事故防止メルマガ「Think」



【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //

- 1・2015年6月前半の安全管理ごよみ
2・安全管理法律相談～シートベルト非着用は運転者の指導不足？
3・交通事故の裁判事例～近親者付添看護費約136万円を認定
4・今日の朝礼話題～「たかがガス欠」と軽視しないで！
5・【新発売】「運行管理者のための安全指導12か月」
6・【新発売】「こんなに大きい！事故の社会的損害」

★6月前半の安全管理ごよみ

◆1日（月）～30日（火）

- 全国安全週間準備期間
- 不正改造車を排除する運動強化月間
- 環境月間

◆1日（月）～7日（日）

- がけ崩れ防災週間

◆1日（月）

- 改正道路交通法の施行（悪質な違反を繰り返す自転車運転者に講習を義務付け）

◆6日（土）

- ワイパーの日

◆6日（土）～7日（日）

- 日本交通心理学会第80回大会

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<http://www.think-sp.com/2015/05/11/kongetsu-untankenri-15-6/>

■安全管理法律相談

こちらのコーナーでは、WILL法律事務所の清水伸賢弁護士が安全管理上、知っておかなければならない法律知識の解説や、交通事故の裁判例の紹介を交えながら、運転管理の疑問、質問に答えます。

第25回 「シートベルト非着用は運転者の指導不足？」

・質問

後部座席の乗員にシートベルトの着用を拒否されると、事故の際に運転者の賠償責任は軽減されるものなのでしょうか？

・回答

後部座席のシートベルト着用は法で定められていますので、損害の発生とシートベルトの着用・非着用が全く関係ないような場合を除き、民事上の責任に

おいてもシートベルトを着用しなかった人は不利に扱われることになるといえます。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2015/05/15/houritsu-25-seatbelt/>

■交通事故の裁判事例

今回は、事故で入院した母親の次男が、仕事を休んで付き添った減収分を、近親者付添看護費と認めた事例を取り上げます。

『仕事を休んで受け取れなかった減収分を損害と認定』

【事故の状況】

平成17年3月2日午後6時50分ごろ、Aは大阪府豊中市の交差点を自転車に乗って通行していたところ、優先道路を直進してきたBが運転する乗用車と衝突しました。

この事故で、Aは脳挫傷、右急性硬膜下血腫、頭蓋底骨折及び後頭骨骨折等の傷害を負い、平成17年3月2日から病院を変えながら現在まで入院しています。

その間、Aの次男は平成17年3月2日から6月6日までの間に、合計68日間仕事を休んだため、支払われなかった給与と賞与の減額分を近親者付添看護費として請求しました。

保険会社は、主治医から親族の付添が指示された事実はなく、次男らはAを見舞っているに過ぎず、介護の実態はないと主張しました。

【裁判所の判断】

「路線バスの運転手をしていた次男は、平成17年3月2日から6月6日までの間に、65日間仕事を休み、3日間の有給休暇を取得して、Aが入院する病院に連日通っている」

「そのため、次男は127万2794円の給与の支払いを受けられず、8万5117円の賞与の減額を受けた事実が認められる」

「以上によれば、原告の症状に鑑み、付添看護の必要性を認めることができるから、次男が受領することができなかった給与及び賞与の合計額である135万7911円は、近親者付添看護費として認めるのが相当である」

裁判所は上記のように述べて、次男の近親者付添看護費として約136万円を認めました。

(大阪地裁 平成23年4月25日判決)

■今日の朝礼話題

『「たかがガス欠」と軽視しないで!』

皆さんは、高速道路を走行していて燃料が減っているのに気づき、ヒヤリとした体験はありませんか？

最近は、ガソリンスタンドの数が減少していて、高速道路でも以前はあったサービスエリア内スタンドの一部が閉鎖されています。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2015/05/18/tw-running-out-of-gasoline/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【新発売】参考書「運行管理者のための安全指導 12か月」

※仕様 A4判／32ページ／カラー刷

※価格 500円＋税（送料実費）

毎月計画的にドライバー教育ができるように、12か月分の教育資料をまとめています。

各月の安全指導重点項目のモデルや、データ、事故事例、指導のポイントをイラストや写真を中心にまとめた、運行管理者のためのドライバー教育参考書です。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/DfYwvi>

■【新発売】小冊子「こんなに大きい！事故の社会的損害」

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷

※価格 140円＋税（送料実費）

わずかなミスや、判断の誤りによる交通事故が、事故の当事者以外の人にも大きな損害を与え、取り返しのつかない事態に発展することがあります。

運転者に交通事故の重大さを自覚してもらうことのできる、ドライバー教育用小冊子です。

【近日WEBサイトにて詳細を公開】

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（平成27年5月18日送信）

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■

～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

